

問 三陸鉄道に事業提案しては

答 利用拡大と経営安定化に取り組む



よこ た たつ ひさ
横 田 龍 寿 議 員
(政 和 会)



三陸鉄道のさらなる活用に期待

問 三陸鉄道の経営のため、資金面だけでなく事業提案をしていくべきではないか。

佐藤町長 県と沿線市町村で構成する「岩手県三陸鉄道強化促進協議会」と連携し、企画列

車や利用促進を図るための情報発信など取り組んでいる。また、町の独自事業として「三陸鉄道で行くうみねこ丸乗船ツアー」を10月29日に実施し、多くの町民が参加し好評を得た。今後も関係機関と連携し、マイルール意識の醸成・利用促進を図る事業を実施し、利用拡大と経営の安定化に取り組む。

問 先日佐藤町長より「我々沿線の首長の粘り強い交渉により、JRが当初提示した額の約6倍の金額を得た。」との説明があった。JRは継続して支援しているのか。

川守田政策企画課長 現時点でJRの支援は無い。移管協力金として30億円をいただいております。

り、それで三陸鉄道の支援を行っている。

問 JRと連携を密にするためにも再度継続して資金を出すよう交渉して欲しい。

政策企画課長 沿線市町村とJRとで議論・交渉した結果、運営資金として30億円の移管協力を勝ち取った。さらに資金を下さいとは言えないと考えている。

問 先日釜石線沿線自治体の議員から「今後JRが釜石線を沿線市町村に移管する事を想定し、三陸鉄道を注視している。」と言われた。もしもJRが山田線と釜石線を三陸鉄道に移管したいとなった場合にはどのように考えるか。

甲斐谷副町長 宮古か

ら釜石までを三陸鉄道に移管する際も議論、仕分けがあったと聞いている。山田線が移管されると更に経営が悪化する可能性がある。三陸鉄道を支えている構成市町村として、まずは経営を考えなければならぬ。軽々な発言は控えさせていただきます。

要望 三陸鉄道の黒字化、経営努力もそうだが、三陸鉄道と他の事業者とのつながり等で損して得を取って欲しい。

その他の質問

- ◆みどりの食糧システム戦略の内容は ◆町有施設予約をオンライン化しては
- ◆学習塾代等を助成しては